1　利用会員の堀内美咲さんとお子さんの音羽ちゃん（1歳）。2　音羽ちゃんに絵本を読んであげるサポート会員の川原莉子さん。3　子どもの年齢も近く、同世代でもあるため、子育ての話ができるのは嬉しいと語る。

困った時の保護者の助けに

広報　会員になったきっかけは？

川原　4月から自分の子どもが幼稚園に通うようになったので、以前よりも時間ができるようになりました。子どもは好きですし、困っている人をサポートできたらという思いもあったので、講習会を受講しサポート会員になりました。

堀内　私は子どもが2人いるんですが、1人が風邪を引いてしまった時など、いざという時にサポートしていただけると助かると思い、利用会員になりました。

広報　利用する人はどのような利用の仕方をされていますか？

川原　保護者によって利用の仕方は様々ですが、私は病院や買い物などに行っている間の1～4時間ほど子どもの面倒を見ることが多いです。

堀内　以前は子どもを連れて美容室に行っていましたが、子どもが人見知りで泣いてしまうこともあり、美容室に行く時は利用するようになりました。

広報　利用・サポートすることで何か感じたことは？

川原　子どもの面倒を見ることは楽しいですし、同じ子育て世代の人を助けられることにやりがいを感じています。

堀内　何か用事がある時に一時的に利用できるのは助かっています。また、サポート会員は自分よりも年配の方が多いのかと思っていましたが、意外と同年代の方もいて、様々なお話ができるのは嬉しいと感じました。

広報　今はお2人とも利用会員であり、サポート会員でもあるということですが、今後も利用又はサポートをしていくつもりですか？

川原・堀内　利用会員としても活用させていただきますし、サポート会員としても、合間の時間で困っている人を助けることができるので、これからも続けていきたいです。

ファミリー・サポート・センター講習会

ファミリー・サポート・センターのサポート会員・利用会員になるための講習会

- 日時　令和８年２月８日（日）　9:30 ～ 12:30
- 場所　リナシティかのや２階情報研修室
- 受講料　無料
- 申込　令和８年２月５日（木）までに専用フォームから応募又は連絡

※託児を希望する場合は、令和８年１月 29 日（木）までに連絡。

問鹿屋市社会福祉協議会　TEL 0994-44-2277

▲専用フォーム

地域で子育てを助け合う

ファミリー・サポート・センターは、子育てのお手伝いを頼みたい人（利用会員）と、お手伝いをしたい人（サポート会員）がそれぞれ会員となり、地域で子育ての助け合いを行うものです。会員のマッチングはセンターのアドバイザーが行い、それぞれの条件で希望にあった会員を紹介しています。

援助活動は利用会員とサポート会員が事前に十分な打ち合わせを行い、両者同意の上で行われます。援助内容は多岐に渡り、子どもの預かりや送迎、家事支援などを受けることができます。利用会員の利用料は無料で、サポート会員には市から実働時間に応じた料金が支払われます。利用には事前登録が必要ですので、詳しくは市ホームページをご確認ください。

▲市ホームページ

▲登録用専用フォーム

利用の流れ

援助活動の内容

子どもの預かり
- 保育所等の開始前や終了後
- 学校の放課後や学童保育の終了後
- 学校の夏休みなど
- 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事のとき
- 保護者が買い物等で外出するとき　など

子どもの送迎
- 保育所等への送迎
- 学童保育への送迎
- 子どもの習い事への送迎　など

家事支援
- 掃除や洗濯、買い物、食事作り　など

※家事支援は、市内在住の産前産後の会員のみ利用できます

利用会員の要件

- 鹿屋市在住又は勤務の人
- 妊娠中又は小学校６年生までの保護者（障がいのある子どもは 18 歳まで）
- センターが実施する講習会を受講、又はセンターが提供する動画を視聴した人

サポート会員の要件

- 鹿屋市在住で心身ともに健康な 20 歳以上の人
- 自宅で預かれる人
- センターが実施する講習会を受講して、適切な援助活動ができる人